

# 日本鐵鋼協會記事

## ◎理事會

大正十一年五月二十四日(水曜日)午後五時より本會事務所にて理事會を開く會議事項左の如し。

一、入退會者の件(承認)

一、大阪工業圖書館に會誌寄贈の件(承認)

一、家屋修繕の件(可決)

一、其他會務に關する件

當日出席者は左の諸氏なり。

香村 小録君 今泉嘉一郎君 河村 曉君

## ◎編輯會

大正十一年五月二十四日午後五時より本會事務所にて編輯會を開き會誌第八年第六號の原稿を選定せり、當日出席者は左の諸氏なり。

井上 克己君 杉村 伊兵衛君 川上 義弘君  
行方 畝三郎君

## ◎圖書寄贈

大正十一年五月中寄贈せられたる圖書名及寄贈者左の如し。

- 一、本邦製鐵業助成に關する參考資料 今泉嘉一郎殿
- 一、製鐵業參考資料 農商務省鑛山局殿

## ◎入退會者

前記理事會に於て入退會を承認せられたる會員左の如し。

### 入會者 (住所及職業)

八幡市製鐵所研究所技師	理學博士	正員	田所 芳秋
姫路市姫路野砲第十聯隊陸軍砲兵中尉	同	同	田村 宣武
兵庫縣魚崎町横屋七七一	法學士	同	田口 八郎
旅順工科大学工學專門部學生	同	准員	谷本 顯吾
同 前	同	同	上野 登
市外日暮里町大字谷中本三〇二	同	同	橋本 平太郎
府下荏原郡大井町濱川八六、田中方	工學士	同	井口 定雄
神戸市脇濱町一丁目神戸製鐵所	同	同	仲居 源治

### 退會者 (住所及職業)

大阪府東成郡天王寺村胡蝶園	陸軍少將	正員	澤茂 三吉
京橋區松屋町一ノ八、日本鋼管會社東京出張所	法學士	同	山根 宏
長崎市西上町二〇、三菱長崎製鐵所	技師	同	坂本 治三郎
室蘭日本製鐵所、室蘭工業所	同	同	太田 定一
神戸市海岸通大阪商船會社工務係	工學士	准員	伊藤 宅治
京橋區新船町八、新潟鐵工所	同	同	久保 田金五
島根縣安來町安來製鐵所	技師	同	柳樂 吉右衛門
八幡市製鐵所、第一製鋼工場	同	同	久保 親夫
長崎市茂里町三菱長崎製鐵所	同	同	吉田 繁三郎

## ◎轉居

前號報告後轉居者の新住所左の如し。

小石川區白山御殿町一〇七	佐藤 耕夫
長野縣諏訪郡下諏訪町友之町、宮坂方	山岡 武
姫路市五軒邸九七	中村 興麿

- 八幡市姪子町六丁目
  - 麻布區筈町一四九
  - 福島縣石城郡平町五丁目郡山電氣平支店工務課
  - 京城府南大門通五丁目十九
  - 札幌區北八條東二丁目鐵道官舎第四十五號
  - 神奈川縣橋郡田村市場四八二
  - 大阪市西區江戸堀下通二丁目一四
  - 福岡縣戸畑町明治鐵業株式會社
- 
- 白倉貞熹
  - 吉川豐雄
  - 本間駒吉
  - 山田正雄
  - 石黒豐
  - 山王堂達三
  - 井口庄之助
  - 嘉村平八

### ◎依博士動靜

昨年十一月瑞典より獨逸に入國以來、獨、奧、佛、各地著名の製鐵所巡覽中の處、四月中旬英國に歸着し、尙ほ英國に二ヶ月、米國に一ヶ月滞在の上、七月下旬歸朝の豫定なり。

### ○正誤 (第八年第五號)

頁	一五	行	位	置	誤	正
同	上	第四圖ノ下	Fig. 4.	削除ノコト		
二二	下	第五圖ノ下	Fig. 5.	同		
七〇	上	第一一圖ノ下	Fig. 11.	同		
七五	下	黒田ノ下	●清	同		
	下	最末行	(イ)ノ下	脱字	加	靖

### 〔追加〕

### ◎帝國海事協會鋼船規則改正

帝國海事協會より左の通知ありたり。

本會鋼船規則第三十三章第五條ヲ左記ノ如ク改メ舊第五條ヲ第六條ト致候尙左記ノ如ク内規相定メ候

第五條ヲ次ノ如ク改正シ舊第五條ヲ第六條トス(大正十一年四月)

第五條 日本船舶ノ機關及機關部屬具ハ第三十四章以下ノ規定ニ依リ設計又ハ製造スルモノト雖遞信省造船規程及船舶検査法規ニ適合セシムルコトヲ要ス

#### 帝國海事協會鋼船規則内規

- 一、材料ノ試験及検査ニ付テハ造船規程及同規程取扱方ニ關スル遞信省内規ノ範圍内ニ於テ斟酌ヲ爲スヲ得ルコト
- 二、舵幹材ノ徑ニ付テハ小形船(概シテ長二百五十呎以下ノ船)ニ限り航路ノ狀況ニ應シ造船規程ノ範圍内ニ於テ斟酌ヲ爲スヲ得ルコト
- 三、「舷窓」及「燃料油ヲ積載スル船舶ノ裝置」ニ付テハ本則ノ規定ノ外造船規程ニ依ルコト (以上)